

# 一般会計など9会計の決算は、 すべて認定



ふるさと納税を通じたまちのPRに期待

市議会は、9月定例会を8月30日から9月30日までの32日間の会期で開催しました。今定例会では、市長から提出された令和3年度一般・特別・企業各会計補正予算をはじめ、令和2年度一般・特別・企業各会計決算認定を含む22議案と2件の報告と、議員からは、袋井市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正と意見書の提出についての4議案が上程され、採決の結果、いずれも原案のとおり可決・認定しました。(意見書については、裏表紙に記載。)

なお、市政に対する一般質問では、14人の議員が市長・教育長の見解をただしました。

## ◎議決した主な議案

### 令和3年度一般会計補正予算

今回の補正予算は、第5号と第6号があり、主に次のような内容のために、13億4600万円を増額するものです。これにより、補正後の一般会計予算総額は、371億8100万円となりました。

#### 〈第5号〉(主なもの)

- 各種建設事業における国庫補助額決定に伴う変更 ……5億9562万円
- ふるさと納税事業 ……2億500万円
- 公共施設等適正管理基金積立金 ……1億8100万円

また、債務負担行為補正が次のとおり行われました。

#### ●児童生徒学習用予備端末借上料

期間 令和4年度～令和6年度  
限度額 3150万円

※債務負担行為とは

一つの事業や事務が単年度で終了しない場合に、議会の議決を得て、その期間と限度額を定めておく制度です。

#### 〈第6号〉(主なもの)

- 袋井市経営持続特別支援金(新型コロナウイルス感染症対策事業) ……1億円

8月に発令された緊急事態宣言などの影響により、売上が減少した中小企業や個人事業者に対し、支援金を交付する。

## 条例の一部改正(主なもの)

### 〈市長提出議案〉

- 袋井市水道事業給水条例の一部改正について  
袋井市水道料金等懇話会からの提言を受け、水道水の安全・安定的な供給と災害に強い水道施設の更新費用の財源を確保し、安定経営を持続するため、令和4年4月から水道料金を改定するものです。
- 袋井市下水道条例及び袋井市農業集落排水処理施設条例の一部改正について  
水道事業と同様に袋井市水道料金等懇話会からの提言を受け、下水道事業の計画的な推進や維持管理コストの抑制、公営企業としての経営改善の取り組みなどに加え、国の方針で示される使用料単価に対して不足が生じているため、令和4年4月から、下水道使用料及び農業集落排水処理施設使用料を改定するものです。

### 〈議員提出議案〉

- 袋井市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について  
令和3年度政務活動費は、コロナ禍で上半期の執行が限定的であるため、6カ月分を減額する改定を行うものです。